

## 7月26日「みんなの消費生活展」開催

コロナ禍で開催を中止していた「みんなの消費生活展」を2年ぶりに多少縮小して開催しました。午前10時から正午までという短い時間ではありましたが、120名もの方々が来てくださりましてほんとうに有り難うございました。おしゃべりはできませんが、久しぶりに会う顔、お目当ての物がないかしらと一生懸命探している人もいて大賑わいでした。多くの喜ぶ顔と活気があり、開催を喜んでもらえました。



## 8月31日見学研修会

ちょっと雨模様でしたが参加者は10名でした。

★ 弥生双葉町で行っている二酸化炭素地下固定実験の説明と現場の様子を見ました。日中は携わっている方がいらっしゃいますが、夜は無人カメラにたまたま「きつね」・「鹿」が写っているとおっしゃっていました。

★ 新築した「デイサービスセンター さいわい」を見学させていただきました。利用者さんは、とても楽しそうでおだやかな空気が流れていました。

★ 楽市楽座 三笠イオンから少し離れていて、お天気もさして良くなかったにもかかわらず、結構人の出入りがありました。休憩室も親子連れ等が昼食を楽しんでいました。



# このままだと地球は危ない！！

## 限りある資源を大切に

私たちは当たり前のように水や電気を使い、毎日を過ごしています。しかし、地球の資源は限りがあります。必要以上にものを買わず、ごみを出さない。(リデュース)、一度使ったものを繰り返し使う(リユース)、資源として使えるものを再利用する(リサイクル)など、日常生活でできることはたくさんあります。**3Rを実践し、かぎりある資源を有効に使う循環型社会を目指しましょう。3Rの中で最も優先するのはリデュースです**

## 買い物は投票です

商品選択の際に価格だけでなく、生産者や生産地なども考えてみましょう。私たちが人や社会、環境などを配慮したものを選べば、企業はそういった商品の提供を拡大します。地元のものや被災地のものを選べば、地域活性化や被災地復興の応援をすることもできます。**買物は、生産者や企業に一票を投じることと同じ意味を持つのです。**

## 消費者市民になろう

消費者の行動には、未来を変える大きな力があります。普段の買い物から一歩進んで、消費者が社会に積極的に参画する「消費者市民」になることで、社会の仕組みそのものを変革し、持続可能な未来をつくることに繋がります。**消費者の一人の力は小さいように見えても、企業や行政を動かし、社会的課題を解決する大きな力になるのです。**

協会の動き

発行 北海道立消費者センター

10月22日(土) 砂川消費者協会創立20周年記念行事 会長出席

11月25日(金) 理事会

11月30日(水) 空知管内連絡協議会 会場 上砂川 中川出席

12月16日(金) 理事会

12月27日(火) 協会仕事納め 1月5日(木) 協会仕事始め

価格調査

令和4年12月1日聞き取り  
(単位:円)

価格	灯油		ガソリン				LPガス			
	計量買(1ℓ)		現金買(1ℓ)				メーター制の料金			
			フルサービス		セルフサービス		基本料金		5m <sup>3</sup>	
前年同月	今月	前年同月	今月	前年同月	今月	前年同月	今月	前年同月	今月	
高値	116.0	119.0	166.0	164.0	163.0	158.0	2,200	2,200	7,489	7,426
安値	108.9	115.5	166.0	161.0	163.0	158.0	2,090	2,145	6,600	6,776
平均値	113.2	119.8	166.0	162.0	163.0	158.0	2,169	2,149	6,791	6,965